

## 創業以来最大ともいえる環境変化に対して、 高いレジリエンスを発揮しサステナブルな企業へ進化します

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、生活者の価値観や健康等に関する意識を変え、消費行動に大きな変化をもたらしました。また、コロナ禍をきっかけに、持続可能な社会を目指す機運はより一層高まっており、消費者のサステナビリティへの意識は今後もますます変化していくものと思われます。

ワコールの創業者 塚本幸一は「生かされている人生を、世のため人のために尽くそう」と考え、「美しさの提供を通じて、社会に貢献する」という信念に基づき、戦後間もない1946年に会社を創業しました。美しさの基準が時代とともに多様化する中で、ワコールが長きにわたり顧客から信頼を得てきた理由は、外部環境の変化に対し自分たちも変わり挑戦し続けるという創業の精神をそれぞれの従業員が実践し、お客さまの期待を超える商品の開発・提供を通して、すべての人がいきいきと輝く社会づくりに貢献してきたからにほかなりません。

当社グループを取り巻く事業環境はめまぐるしく変化し、複雑化しています。直面する変化に対応し、再成長を成し遂げるためには、一人ひとりが原点である経営理

念に立ち返り、当社グループの「存在意義」や「使命」を改めて理解するとともに、それぞれが認識している課題を、覚悟を持って解決する必要があります。そして、市場や流通の変化、技術革新の動向、お客さまの変化に迅速に対応できるよう、あらゆる業務の変革に取り組み、お客さまに認めていただける新たな価値を、スピード感を持って創造していくことが不可欠です。

高いレジリエンスを発揮し、サステナブルな企業へ進化していくためにも、現在取り組んでいる構造改革を着実に実行するとともに、「愛される商品を作る」「時代の要求する新製品を開発する」という経営理念を着実に実践できる人材の育成、働きがいのある組織風土の醸成に継続して取り組んでまいります。

また、環境や社会課題への取り組みも強化する考えです。ステークホルダーの皆さまの声に真摯に向き合い、それらを経営に活かすことで、世界中のすべての人が輝くことができる持続可能な社会とワコールグループの成長とともに実現してまいります。引き続き、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年9月



株式会社ワコールホールディングス  
代表取締役会長

塚本 幸一

## 「デジタル×人間力」をベースに、 新しい時代が求める価値を創造し、お客さま一人ひとりの 健やかで豊かな毎日に貢献してまいります

新型コロナウイルス感染症の拡大によって社会は一変しました。また、感染症が収束したニューノーマルの時代においても、消費者の行動は進化していくものと想定されます。こうした環境の激変に対応し再成長を実現するため、私は、2022年3月までの期間を「高収益な経営体質の回帰に向けて構造改革を成し遂げる」フェーズと位置づけ、従前から取り組む「デジタルトランスフォーメーション(DX)」や不採算事業の改革などにスピードを上げて取り組んでいます。

DXについては、「オンラインとオフラインの融合」「顧客データの活用」「3D ボディスキャナーを活用した新たな接客サービス」など、顧客体験の向上に向けて取り組む独自のCX戦略を推進し、お客さま一人ひとりの「深く、広く、長い」関係性の構築を目指しています。さまざまな消費者の意識の変化を感じ取り、消費者の視点に合わせて適切に対応することが、ニューノーマル下での再成長の実現には必要です。

私たちはこれまで、さまざまなステークホルダーの皆さまと深い関係性を築きながら、それぞれの課題解決や成

果を実現し、成長を遂げてきました。これらを支えてきたのは従業員一人ひとりが持つ「人間の力」にほかなりません。デジタルを活用しつつも、「コミュニケーション力」「価値判断力」「課題解決力」といった人間力を磨き続けることで、お客さま一人ひとりの健やかで豊かな毎日に貢献できる商品やサービスの提供を追求していきます。

また、今後当社グループでは、複雑化・多様化する社会課題への取り組みを将来の「成長機会」として捉え、社会的価値と経済的価値の創造を両軸に成長を目指す「ESG経営」を長期戦略の柱とする計画です。2021年4月からは経営陣・従業員、双方参加による「サステナビリティ推進プロジェクト」を発足し、持続的成長と企業価値向上を実現するための重要課題についての議論を開始しています。同時に、ガバナンスや人権、気候変動などの重要課題についても取り組みを進めています。こうした活動を積み重ねることで、持続的な成長、中長期的な企業価値の向上を目指していきます。引き続き、ワコールグループの挑戦をご支援いただきますよう、お願いいたします。

2021年9月



株式会社ワコールホールディングス  
代表取締役 社長執行役員

安原 弘展